

令和元年度

東広島市下水道事業会計補正予算書

令和元年 8 月

東広島市下水道部

議案第 196 号

令和元年度東広島市下水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和元年度東広島市下水道事業会計補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第 2 条 令和元年度東広島市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のように改める。

項 目	補 正 前	補 正 後
(2) 年 間 総 処 理 水 量	17,062,314 m ³	17,062,500 m ³
(3) 一 日 平 均 処 理 水 量	46,746 m ³	46,747 m ³
(4) 主要な建設改良事業		
(㇆) 処 理 場 建 設 事 業	826,831千円	1,214,831千円

（収益的収入及び支出の補正）

第 3 条 予算第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第 1 款 下水道事業収益	5,011,405千円	102千円	5,011,507千円
第 1 項 営 業 収 益	3,401,026千円	102千円	3,401,128千円

支 出

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第 1 款 下水道事業費用	4,728,977千円	906千円	4,729,883千円
第 1 項 営 業 費 用	4,206,667千円	906千円	4,207,573千円

（資本的収入及び支出の補正）

第 4 条 予算第 4 条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,646,242千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額143,888千

円、過年度分損益勘定留保資金365,228千円及び当年度分損益勘定留保資金1,137,126千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,646,242千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額160,761千円、過年度分損益勘定留保資金365,228千円及び当年度分損益勘定留保資金1,120,253千円」に改め、同条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 資 本 的 収 入	2,727,397千円	388,000千円	3,115,397千円
第1項 企 業 債	1,492,400千円	185,600千円	1,678,000千円
第2項 補 助 金	902,710千円	202,400千円	1,105,110千円

支 出

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 資 本 的 支 出	4,373,639千円	388,000千円	4,761,639千円
第1項 建 設 改 良 費	2,671,008千円	388,000千円	3,059,008千円

(債務負担行為の補正)

第5条 予算第5条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとおり補正する。

追 加

事 項	期 間	限 度 額
東広島浄化センター増設工事委託	令和2年度 ） 令和3年度	1,224,000千円

(企業債の補正)

第6条 予算第6条に定めた起債の限度額を次のとおり改める。

起債の目的	補 正 前	補 正 後
下水道事業 (建設改良)	1,489,300千円	1,674,900千円

令和元年 8 月 3 0 日提出

東広島市長 高 垣 廣 徳

令和元年度

東広島市下水道事業会計補正予算に関する説明書

1 実施計画

収益的收入及び支出

(収 入)

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業収益			5,011,405	102	5,011,507	
	1 営業収益		3,401,026	102	3,401,128	
		1 下水道料	3,205,027	102	3,205,129	

(支 出)

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業費用			4,728,977	906	4,729,883	
	1 営業費用		4,206,667	906	4,207,573	
		8 産業団地 汚水処理 施設費	37,720	906	38,626	

資本的收入及び支出

(収 入)

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入			2,727,397	388,000	3,115,397	
	1 企 業 債		1,492,400	185,600	1,678,000	
		1 建 設 債 企 業 債	1,492,400	185,600	1,678,000	
	2 補 助 金		902,710	202,400	1,105,110	
		1 国 庫 金 補 助 金	901,660	202,400	1,104,060	

(支 出)

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 支 出			4,373,639	388,000	4,761,639	
	1 建 設 費 改 良 費		2,671,008	388,000	3,059,008	
		3 処 理 場 建 設 事 業 費	826,831	388,000	1,214,831	

2 予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	137,807
減価償却費	2,365,453
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 92
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	34,952
その他引当金の増減額 (△は減少)	△ 29
長期前受金戻入額	△ 1,014,767
支払利息	503,334
有形固定資産除却費	29,383
未収金の増減額 (△は増加)	45,152
未払金の増減額 (△は減少)	△ 806,401
小計	1,294,792
利息の支払額	△ 503,334
業務活動によるキャッシュ・フロー	791,458
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 2,333,366
無形固定資産の取得による支出	△ 53,064
国庫補助金等による収入	1,147,288
水洗便所改造資金の貸付による支出	△ 12,000
水洗便所改造資金貸付金の回収による収入	4,457
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,246,685
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,678,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,690,631
他会計からの出資による収入	88,601
財務活動によるキャッシュ・フロー	75,970
資金減少額	379,257
資金期首残高	848,351
資金期末残高	469,094

3 債務負担行為に関する調書

(単位 千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払 義務発生（見込）額		当該年度以降の支 払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国庫補助金	企業債	その他
東広島浄化セ ンター増設工 事委託 (令和元年度)	1, 224, 000			令和2年度 ┆ 令和3年度	1, 224, 000	473, 250	750, 700	50

4 予定貸借対照表（当年度）

（令和2年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部			
1	固 定 資 産		
	(1) 有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	2,050,682	
	ロ 建 物	2,086,894	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 425,060</u>	1,661,834
	ハ 構 築 物	66,649,931	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 6,767,331</u>	59,882,600
	ニ 機 械 及 び 装 置	6,997,166	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,506,948</u>	4,490,218
	ホ 車 両 運 搬 具	1,317	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,252</u>	65
	ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	25,645	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 7,988</u>	17,657
	ト 建 設 仮 勘 定	<u>1,709,905</u>	
	有形固定資産合計		69,812,961
	(2) 無 形 固 定 資 産		
	イ 施 設 利 用 権	635,077	
	ロ ソ フ ト ウ ェ ア	<u>23,259</u>	
	無形固定資産合計		658,336
	(3) 投 資 そ の 他 の 資 産		
	イ 出 資 金	103	
	ロ 長 期 貸 付 金	<u>21,560</u>	
	投資その他の資産合計		<u>21,663</u>
	固 定 資 産 合 計		70,492,960
2	流 動 資 産		
	(1) 現 金 預 金		469,094
	(2) 未 収 金	987,573	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 1,990</u>	985,583
	(3) 前 払 金		29
	(4) そ の 他 流 動 資 産		
	イ 保 管 有 価 証 券	<u>700</u>	
	その他流動資産合計		<u>700</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>1,455,406</u>
	資 産 合 計		<u><u>71,948,366</u></u>

負 債 の 部

3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	27,167,817		
ロ	その他の企業債	<u>12,500</u>		
	企業債合計		27,180,317	
(2)	引 当 金			
イ	退職給付引当金	<u>396,474</u>		
	引当金合計		<u>396,474</u>	
	固定負債合計			27,576,791
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>1,735,747</u>		
	企業債合計		1,735,747	
(2)	未 払 金		568,400	
(3)	前 受 金		18	
(4)	引 当 金			
イ	賞与引当金	14,066		
ロ	法定福利費引当金	<u>2,699</u>		
	引当金合計		16,765	
(5)	その他の流動負債		<u>21,421</u>	
	流動負債合計			2,342,351
5	繰 延 収 益			
	長期前受金		32,077,915	
	収益化累計額		<u>△ 4,167,544</u>	
	繰延収益合計			<u>27,910,371</u>
	負債合計			<u><u>57,829,513</u></u>

資 本 の 部

6	資 本 金			13,638,334
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
イ	受贈財産評価額	53,057		
ロ	補助金	530,865		
ハ	負担金	<u>5,664</u>		
	資本剰余金合計		589,586	
(2)	利 益 剰 余 金			
イ	当年度未処理欠損金	<u>109,067</u>		
	利益剰余金合計		<u>△ 109,067</u>	
	剰余金合計			<u>480,519</u>
	資 本 合 計			<u>14,118,853</u>
	負債資本合計			<u><u>71,948,366</u></u>

5 注記（当年度）

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

建物	8～50 年
構築物	10～50 年
うち管渠施設	50 年
機械及び装置	6～20 年
車両運搬具	4～5 年
工具、器具及び備品	4～15 年

ロ 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

施設利用権	50 年
ソフトウェア	5 年

(2) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、市町総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支払見込額のうち当年度の負

担に属する額を計上している。

ニ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、589,219 千円である。

(2) 引当金の取崩し

イ 賞与引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当として 21,139 千円を支給することとなるため、賞与引当金を 14,093 千円取り崩す。

ロ 法定福利費引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として 4,052 千円を支払うこととなるため、法定福利費引当金を 2,701 千円取り崩す。

ハ 貸倒引当金の取崩し

令和元年度において、不納欠損見込額として 473 千円を取り崩す。

3 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

東広島市下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業及び産業団地汚水処理施設事業の 4 つを報告セグメントとしている。

各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公 共 下 水 道 事 業	公共下水道事業における処理区域で汚水・雨水を処理する業務
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業	特定環境保全公共下水道事業における処理区域で汚水を処理する業務
農 業 集 落 排 水 事 業	農業集落排水事業における処理区域で汚水を処理する業務
産 業 団 地 汚 水 処 理 施 設 事 業	上記以外の処理区域で汚水を処理する業務

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

令和元年度（自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日）

（単位 千円）

	公 共 下 水 道 事 業	特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業	農 業 集 落 排 水 事 業	産 業 団 地 汚 水 処 理 施 設 事 業	合 計
営業収益	3,051,597	30,555	46,360	17,265	3,145,777
営業費用	3,617,608	207,383	202,606	53,518	4,081,115
営業損益	△566,011	△176,828	△156,246	△36,253	△935,338
経常損益	139,826	0	0	6,486	146,312
セグメント資産	65,799,785	3,022,231	2,709,295	417,055	71,948,366
セグメント負債	53,243,933	1,980,713	2,232,612	372,255	57,829,513
その他の項目					
雨水処理負担金	194,954	0	0	0	194,954
他会計負担金	299,706	72,432	66,997	0	439,135
他会計補助金	0	71,177	51,510	25,292	147,979
減価償却費	2,148,994	95,656	103,127	17,676	2,365,453
支払利息及び 企業債取扱諸費	471,341	13,008	18,985	0	503,334

令和元年度

東広島市下水道事業会計補正予算説明資料

予算事項別明細書

(1) 収益の収入及び支出

(収 入)

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 下水道事業収益	5,011,405	102	5,011,507
1 営 業 収 益	3,401,026	102	3,401,128
1 下 水 道 使 用 料	3,205,027	102	3,205,129

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
下 水 道 使 用 料	102	産業団地污水处理施設

(支 出)

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 下水道事業費用	4,728,977	906	4,729,883
1 営 業 費 用	4,206,667	906	4,207,573
8 産業団地汚水 処 理 施 設 費	37,720	906	38,626

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
動 力 費	117	処理場電力料
委 託 料	789	施設運転管理業務 460
		検査試験業務 329

(2) 資本的收入及び支出

(収 入)

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 資 本 的 収 入	2,727,397	388,000	3,115,397
1 企 業 債	1,492,400	185,600	1,678,000
1 建 設 企 業 債	1,492,400	185,600	1,678,000
2 補 助 金	902,710	202,400	1,105,110
1 国 庫 補 助 金	901,660	202,400	1,104,060

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
下 水 道 事 業 債	185,600	下水道事業債 公共下水道
国 庫 補 助 金	202,400	社会資本整備総合交付金 公共下水道

(支 出)

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 資 本 的 支 出	4,373,639	388,000	4,761,639
1 建 設 改 良 費	2,671,008	388,000	3,059,008
3 処理場建設事業費	826,831	388,000	1,214,831

(単位 千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
委 託 料	388,000	東広島浄化センター増設工事委託	368,000
		東広島浄化センター改造設計業務	20,000